

## 第 45 回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会  
 2 後 援 岩手県、一関市、(公財)岩手県体育協会、(一社)一関市体育協会  
 3 主 管 (一社)岩手県ソフトボール協会、一関市ソフトボール協会  
 4 会 期 令和6年7月20日(土)～令和6年7月22日(月) [予備日 7月23日(火)]  
 5 会 場 一関市 一関運動公園野球場、ソフトボール場  
 一関市東山町 東山多目的グラウンド  
 6 参加チーム 下記の通りとする

前回 優勝	前回 準優勝	地元	リーグ 推薦	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
1	1	1	1	1	3	4	1	2	3	2	1	3	24

前年度優勝： MORI ALL WAVE KANOYA (鹿児島県)

前年度準優勝： Citrine Ichinomiya (愛知県)

リーグ推薦： VONDOS 市原

- 7 参加資格 (1) (公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて令和6年度の加盟登録をしたクラブ女子チームに限る。  
 (2)所属長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 8 チーム編成 (1)ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする。  
 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。  
 (2)トレーナー業務を行う者として、トレーナー1名のベンチ入りを認める。  
 (3)外国人選手がいる場合は通訳1名のベンチ入りを認める。
- 9 出場資格 (1)本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。  
 (2)選手の編成は、最終予選終了時まで(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない。  
 (3)監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。  
 (4)監督またはコーチは次の①～②のいずれかの資格を有すること。ただし、監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。  
 ①公認コーチ1～4 ②公認準指導員  
 (5)指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯すること、また試合中はベンチ内にいなければならない。  
 (6)スコアラーは公式記録員の資格を有すること。
- 10 申込方法 (1)出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け6月12日(水)までに下記宛に申し込むこと。  
 ①(公財)日本ソフトボール協会 宛

E mail : [jsaoffice@softball.or.jp](mailto:jsaoffice@softball.or.jp)

住所：〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2

②送付物（コピー）：参加申込書押印の用紙、プログラム掲載用選手名簿、指導者資格登録証、登録名簿（B表）、ただし、日本協会登録システムの登録チームは登録名簿の送付は不要。

\*所属支部協会が保存する登録名簿（B表）と参加申込書の照合確認を受けること。

(2)第45回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会事務局

①住所：〒029-3207 岩手県一関市花泉町油島字日向平 42-9

一関市ソフトボール協会 事務局長 澁谷 喜一 宛

TEL（兼FAX） 0191-82-4554 携帯 090-7561-1710

②送付物（原本）：参加申込書、プログラム掲載用選手名簿、参加料振込通知書のコピー、チーム連絡票を同封。

11 参加料 1チーム 50,000円

参加料はチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチーム負担でお願いします。

振込先銀行 岩手銀行 県庁支店

口座番号 普通 1012669

タケダ ヘイハチ

口座名義 一般社団法人 岩手県ソフトボール協会 会長 武田 平八

12 競技規則 2024年度 オフィシャルソフトボールルールによる

13 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定革製3号球(内外ゴム)とし主催者が準備する。

14 試合方法 トーナメント方式による。

サスペンデッドゲームを採用する。

15 表彰 (1)優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。

(2)準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。

(3)3位チームに表彰状、3位メダルを授与する。

(4)優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。

(5)個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する。

16 費用 出場チームの旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする。

17 組合せ抽選 試合の組み合わせは6月19日(水)14時より、一関ヒロセユードーム(一関市総合体育館)会議室において主催者立ち合いのもとに公開代理抽選によって決定する。

18 監督会議 7月19日(金)13時より、一関ヒロセユードーム(一関市総合体育館)会議室において開催する。

(〒029-0131 岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬 25-3 TEL 0191-31-3111)

各チームの監督はユニフォーム着用で出席すること。

19 審判・記録会議 7月19日(金)14時より、一関ヒロセユードーム(一関市総合体育館)会議室において開催する。

20 開会式 7月19日(金)15時より、一関ヒロセユードーム(一関市総合体育館)サブアリーナにおいて開催する。

21 保険 (1)大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、

入院日額 3,500 円) の範囲内で補償を行う

(2)大会参加者は、健康保険書を持参し、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。

- 23 その他
- (1)出場チームは必ず引率責任者・監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
  - (2)全日本大会を棄権したチームは、当該年度および次年度の公式試合の出場停止とする。棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する。
  - (3)宿泊および昼食については、下記担当者が斡旋するので、別紙申込書に必要事項を記載し、令和6年6月17日(月)必着で申し込むこと。

〒020-0022 岩手県盛岡市大通 3-3-10 七十七日生盛岡ビル9階  
名鉄観光サービス株式会社 内 担当： 岩角・小國  
TEL 019-654-1058 FAX 019-654-1044  
Email : clubwm-softball@mwt.co.jp

- (4)宿泊の斡旋が不要のチームも、宿泊先を大会事務局へ連絡すること。
- (5)本大会の試合を動画配信することがある。
- (6)雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。
- (7)雨天等で準々決勝の試合が行えず、4～8チームが勝ち残った場合は、該当チームの抽選により、次年度大会への出場順位を決定する。
- (8)その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。

- 24 問合せ先 〒029-3207 岩手県一関市花泉町油島字日向平 42-9  
一関市ソフトボール協会 事務局長 澁谷 喜一  
TEL(兼 FAX) 0191-82-4554 携帯 090-7561-1710  
Email : kiichi.shibuya@plum.plala.or.jp